

展覧会

次回特別展

ジョルジョ・モランディ — 終わりなき変奏

12月8日(火)～2016年2月14日(日)



ジョルジョ・モランディ 《静物》 1948年
モランディ美術館 (ボローニャ) 蔵

20世紀イタリアを代表する画家ジョルジョ・モランディ (1890-1964) の個展を、17年ぶりに日本で開催します。瓶や容器など限られたモチーフを繰り返し描き続け、独自の絵画世界を追求し続けた孤高の巨匠の世界を、故郷ボローニャのモランディ美術館の所蔵品を中心に約100点で紹介する、絵画ファン必見の展覧会です。



ジョルジョ・モランディ 《風景》 1921年
モランディ美術館 (ボローニャ) 蔵

県美プレミアム

～11月8日(日)

館外作品を中心とした小企画展

美術の中のかたち — 手で見る造形 手塚愛子展

Stardust Letters — 星々の文

視覚に障がいのある方にも鑑賞の機会を提供する毎年恒例の企画で、作品に触ることのできる展覧会です。今年は糸を用いた手塚愛子 (1976-) の作品を展示します。今回出品される新作は、点字をモチーフとしており、触覚による体験にとどまらず、想像力を言語の領域へと広げる鑑賞を促します。



手塚愛子 《薄い膜、地下の森》 2007年
撮影:市川勝弘 (参考図版)

収蔵品によるテーマ展

VS (ヴァーサス)

— コレクション新旧対決!?

昨年度新たに当館に所蔵された作品と、それまでに収蔵してきた作品とを、複数のテーマに沿って「対決」するように展示を試みることで、新収蔵品のお披露目とともに、40数年にわたって展開してきた当館の収集活動の一端を紹介します。



奥田善巳 《ネガへの挑発》 1967年

関連イベント

■ 学芸員によるギャラリートーク

8月8日 (土) (1階)

いずれも16:00～(約40分) 要観覧券・定員なし
エントランスに集合 参加無料

■ ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜日
13:00～(約45分) 要観覧券・定員なし
エントランスに集合 参加無料

神戸ビエンナーレ2015

ニッポンのマンガ*アニメ*ゲーム 9月19日(土)～11月23日(月・祝)

会場: 当館ギャラリー棟3階

世界に類を見ない多様な表現をメディアの壁を超えて押し広げた、日本のマンガ、アニメ、ゲームを、1989年から現在までの作品に焦点をあて、総合的に展望します。

■ まちなかコンサート

9月21日 (月・祝)

アトリエ発クラシック倶楽部

<出演> 久保田巧 (ヴァイオリン)、菊地葉子 (ピアノ)

<曲目> シューマン「ダヴィッド同盟舞曲集」/ ストラヴィンスキー「イタリヤ組曲」ほか

アトリエにて 14:00～

大人3,000円、学生 (4歳～高校生以下) 1,500円

チケット問い合わせ先: 090-8988-2231 (菊地)

■ まちなかコンサート

10月4日 (日)

アンサンブルで ほっ

<出演> 田中潤子 (ソプラ)、北浦洋子 (ヴァイオリン)、坂本恵子 (ピアノ)、皆川隼人 (チェロ)

<曲目> メンデルスゾーン「ピアノトリオ 第1番」/ 下村正彦編曲による「日本の情景」ほか

アトリエにて 15:00～ 全席自由3,000円

チケット問い合わせ先: 078-367-3560 (アートフォレスト)

共催展

天野喜孝展

— 想像を超えた世界 —

～8月30日(日)

会場: 当館ギャラリー棟3階

10:00～18:00 (入場は17:30まで)

※金・土曜日の夜間開館はいたしません。

※8月30日(日)は15:00まで。



(DEVA LOKA) 2008年 © YOSHITAKA AMANO

画家、キャラクターデザイナー、イラストレーターとして国際的に活躍する天野喜孝 (1952年静岡県出身) の活動の軌跡、初期から最新作までを体系的にまとめた本格的な展覧会です。豊かな想像力と新奇な発想力で時代の最前線で活躍してきた作家の活動の集大成を、200点以上の絵画やデザイン画、オリジナルアニメ映像に加え、自身が絵付けを施した陶器などの作品を通してご紹介いたします。

2015 県展

8月1日(土)～22日(土) 入場無料

会場: 原田の森ギャラリー 本館2階大展示室

※会場へのアクセス方法は、巻末の地図を参照してください。

兵庫県内の芸術振興に寄与することを目的に、1962年から開催されてきた公募展です。今年も絵画、彫刻・立体、工芸、書、写真、デザインの6部門を設け、観覧無料です。県内から寄せられた力作の数々をぜひご覧ください。

イベント

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

■ 美術館の調べ

8月1日 (土)

大村優希恵 フルートリサイタル

<演奏曲目> A. ジョリヴェ「フルートと弦楽のための協奏曲」/

G. フォーレ「シシリエンス」ほか

<出演者のひと言> 様々な音楽にのせて、フルートの音色を皆様にお届け出来れば幸いです。◎大村優希恵 (フルート、第16回びわ湖国際フルートコンクールアドヴァンス部門入選。京都市立芸術大4回生) ◎酒井さやか (ピアノ、第16回松方音楽賞奨励賞受賞。京都市立芸術大3回生)

エントランスホールにて 14:00～ 無料



大村優希恵 酒井さやか

■ 美術館の調べ

8月8日 (土)

釈迦郡洋介、村上淳一郎

デュオリサイタル

<演奏曲目> シューベルト「アルペジオネソナタ (ヴァイオリン版) イ短調 D821」ほか

<出演者のひと言> 2人から溢れる熱い音色を浴びに来てください。これは、この夏の序章にしか過ぎない!! ◎釈迦郡洋介 (ピアノ、第19回宝塚ベガ音楽コンクール第1位。松方ホール音楽奨励賞受賞。相愛大、神戸女学院大、神戸山手女子高校音楽科各非常勤講師)

◎村上淳一郎 (ヴァイオリン、トリエステ国際コンクール、ヴィットリオ・グィン国際コンクールで優勝。現在、ケルン放送響ソロ首席ヴァイオリン、バイエルン放送響、ゲヴァントハウス響などにもゲスト首席として出演)

アトリエにて 14:00～ 無料



釈迦郡洋介 村上淳一郎

■ 美術館の調べ

8月15日 (土)

菅田真弓 ピアノリサイタル

<演奏曲目> ドビュッシー「映像第1集 (1. 水の反映 2. ラモーを讀んで 3. 運動)」/ ベートーヴェン「ピアノソナタ第30番」ほか

<出演者のひと言> 4期にわたる作曲家の様々な思いと背景をピアノにのせてお届けします。お楽しみください。◎菅田真弓 (兵庫県高等学校独唱独奏コンクール優秀賞併せてサンテレビ賞受賞。モーツァルテウム音楽大夏期国際アカデミー終了。クオリア音楽コンクール第1位。京都市立芸術大4回生)

エントランスホールにて 14:00～ 無料



菅田真弓

■ 美術館の調べ

8月22日 (土)

ピアノ・トリオの愉しみ

～スペイン・ドイツの風～

<演奏曲目> カタルーニャ民謡「鳥の歌」/ メンデルスゾーン「ピアノ三重奏曲第1番二短調 作品49」ほか

<出演者のひと言> スペインからチェリストのエドアルド・デル・リオ氏を迎えてピアノ・トリオをお届けします。プラハで出逢った3人のハーモニーをお楽しみ下さい。◎木村真理子 (ヴァイオリン、同志社女子大卒業。奈良県音楽芸術協会会員) ◎エドアルド・デル・リオ・ロブレス (チェロ、マドリッド・ロドリホハーパー音楽院チェロ及び室内楽教授。タニードスレコードよりチェロとピアノによるスペイン音楽集 Joyas del Violoncello Español シリーズを録音発表) ◎植田祐加里 (ピアノ、大阪音楽大卒業。神戸音楽家協会会員)

アトリエにて 14:00～ 無料



木村真理子 エドアルド・デル・リオ・ロブレス



植田祐加里